



# 邦寿ライブ 琵琶と三味線の ひとり語り

絃楽で楽しむ  
いにしえ  
古の物語

【坂田美子 × 杵屋邦寿】



「一人勧進帳」  
《演目》 「耳なし芳一」  
「扇の的～平家物語より」

東京  
公演

2024年 7月20日(土) 開場 13:30 開演 14:00

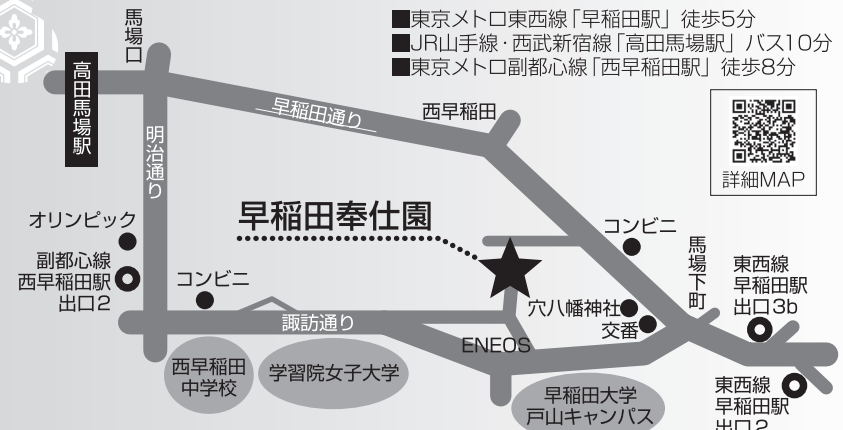
会場=早稲田奉仕園スコットホール

東京都新宿区西早稲田2丁目3-1 TEL:03-3205-5411

料金=前売4,000円 当日4,500円(全席自由)

チケットお問い合わせ【くにとしチケット】

Tel:080-1179-0923 Mail:doz-923@docomo.ne.jp(中村)



坂田 美子(さかた よしこ) 中学より琵琶を半田淳子に10年間師事。以後、謡曲を浅見重好に、講談を神田松鯉に学ぶ。語り物と器楽の両面を併せ持つ琵琶音楽の可能性に魅かれ、古典曲から現代曲まで幅広く活動中。NHK「新日本紀行ふたび」では、富田勲作曲によるテーマ曲の作詞と歌を担当。「声に出して楽しむ平家物語」講座を各地で開催。琵琶を用いた歌、語りの創作曲を多数発表。20ヶ国を超える海外公演等、希少な琵琶奏者の一人として琵琶普及にも注力している。第40回琵琶楽コンクール第一位 文部科学大臣賞受賞。桐朋学園短期芸術大学非常勤講師。



杵屋 邦寿(きねや くにとし) 1957年東京都新宿区生まれ。18歳の時に三味線と出会い、1990年に独立し杵屋邦寿となる。平成元年、松永鉄九郎師と「長唄三味線ライブ・伝の会」を結成。国内はもとより、世界21都市で500回を超える公演を行い、その実績と内容は高い評価を得る。2009年から始めた「邦寿一人ライブ」は、『弾く・語る・唄う・話す』の極め付き。軽妙な作品解説、重厚な演奏・唄・語りは好評を博し、公演数は100回を超える。劇団文化座・劇団前進座・花組芝居・他、芝居音楽の作曲、プラン、演奏も数多く手掛け、歌舞伎座・平成中村座・劇団新派・藤山直美公演等で舞台師としての活動も多い。長唄協会会員。

